

オープンキャンパス深江丸洋上セミナー

日本の暮らしを支える海運を見聞し、船の運航を体験しよう！

四方を海に囲まれた我が国は、海上物流、水産業や海洋レジャーなどにおいて海から計り知れない恩恵を受けています。海はそのままでは行く手を阻む障害物ですが、そこに船と海を渡る技術があれば「海」は巨大な道になります。日本は、原油やガス、石炭などのエネルギー資源、衣食住に必要な食料や原材料、鉄鉱石などの工業原料のほとんどを海外から輸入し、自動車、電気製品や工業製品などを海外に輸出する技術貿易立国です。大量輸送が可能な海運は日本の国際物流量の99.7%を占める基幹産業です。

【輸入例】 原油:99.6% 石炭:100% LNG:96.4% 小麦:86% 大豆:94% とうもろこし:100%

野菜:18% 果実:59% 肉類:44% 魚介類:47% 綿花:100% 羊毛:100% 木材:76% など

日本の豊かで文化的な暮らしを支えるために日本商船隊2,535隻(外国用船2,428隻・日本籍船107隻)が活躍しています。日本商船隊の世界に占める船腹量の割合は、総トン数2,000トン以上の外航貨物船で約13%もあります。また、日本の外航商船隊の乗組員は4万6千人ですが、このうち日本人船員はわずか2千3百人です。日本人船員は日本国籍・外国籍船を問わず外国人船員と混乗して我が国の外航海運を支えています。

《日本の海運・SHIPPING NOW 2010-2011》

深江丸の洋上セミナーでは、六甲アイランドのコンテナターミナルを船上から見学し、また、船の運航を体験しながら海上物流や船への理解を深め、海運の現場で活躍する人々へ思いを馳せましょう。

【深江丸プログラム】

8月8日(月) 第1回航海 10:30~12:00 <募集定員 50人>

第2回航海 14:30~16:00 <募集定員 50人>

【第1回航海】

10:00 総合学術交流棟(梅木Nホール)に集合 ⇒ 乗船

10:30 海事科学部出港

出港見学・六甲アイランド見学

11:10 船橋での運航体験と機関室見学

11:45 入港見学

12:00 海事科学部入港・下船

【第2回航海】

14:00 総合学術交流棟(梅木Nホール)に集合 ⇒ 乗船

14:30 海事科学部出港

出港見学・六甲アイランド見学

15:10 船橋での運航体験と機関室見学

15:45 入港見学

16:00 海事科学部入港・下船



六甲アイランドコンテナターミナルの見学風景

※ ただし、天候等の事情により、安全のため運航を中止する場合があります。